

科目ナンバー	TCP-2-002-ky			科目名	海外教育研修		
教員名	後藤 さゆり			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	3
概要	南オーストラリア州教育庁との協定によって実施する教育実習プログラムです。南オーストラリア州アデレードに3週間滞在(3週目はホームステイ)し、1週目は教育庁から派遣される講師(教員経験有)から、オーストラリアの教育事情の講義を受けます。2週目は私立小学校で英語による日本文化を教材とした授業を行います。3週目は公立小学校で、授業参観と日本文化の授業の両方を体験します。事前研修として英語での指導案作成、教材作り、模擬授業等を行います。						
到達目標	英語で日本文化を題材とした指導案を作成することができる。オーストラリアの小学生に対して、英語で日本文化を題材とした授業を行うことができる。南オーストラリア州のを中心とするオーストラリアの教育事情に対する理解を深める。3週間の滞在を通して、南オーストラリアの生活文化に対する理解を深める。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力	
グローバル・マインド	○	主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	事前研修では、グループごとに教材研究・指導案の作成を行います。オーストラリアでは英語での授業実践を行います。課題に対しては、適宜助言と総評を伝えます。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング		○	課題解決型学修		
受講条件 前提科目	卒業後に教職を目指し、教職科目を受講中であること。もしくは、日本語教師プログラム、児童英語教師プログラムを受講中であること。定員を超過した場合には、児童教育コースの学生が優先となります。英語で授業を行うので、TOEIC400点以上あることが望ましいです。研修後に行われる3月のTOEIC受験が必須です。						
アセスメントポリシー及び評価方法	・事前研修・本研修・事後報告会に参加するとともに、英語による指導案、レポート、研修報告冊子を作成することで単位が認定されます。・評価は「認」です。 グローバルマインド、主体性、コミュニケーション力、実践的スキルを総合的に評価します。						
教材	特にありません。						
参考図書	オーストラリアのナショナルカリキュラム(日本語教育)						
内容・スケジュール	10月 事前研修開始。教材研究、英語の指導案作成、教材作り2月下旬出発第1週 ゼバトンカレッジ(国連ピスプログラム連携校)でオーストラリアの教育事情等の講義、現地の英語を第2言語とする生徒の英語授業の参観、模擬授業を行い現地教員より修正点の助言を受ける。教育庁訪問。アデレードの文化体験研修。ウェストミンスター小学校打ち合わせ。第2週 ウェストミンスター小学校にて英語による日本文化の授業実践と授業参観。(参考:前年度はグループ毎に6時間担当)第3週 ローズバク小学校にて英語による日本文化の授業実践と、授業参観。3月 TOEIC受験、最終指導案、レポート等の提出5月 研修報告会						

Number	TCP-2-002-ky		Subject	Overseas education Program		
Name	後藤 さゆり(Goto Sayuri)		Year and Semester		Credits	3
Course outline	0	It is the teacher training program that is held in Adelaide, Australia for three weeks. It is applied the agreement with the Government of South Australia Department International Education Services.				